

令和4年度 東京年金大学

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| ● 日程 | 令和4年8月27日(土) 13:00~17:00 (受付12時30分より) |
| | 令和4年8月28日(日) 10:00~17:00 |
| ● 場所 | 中野サンプラザ研修室 7F 研修室10 |
| | 〒164-0001 |
| | 東京都中野区中野4-1-1 TEL: 03-3388-1174 |
| ● 定員 | 40名 |
| ● 参加料 | 2022年前期年金教室・受講者 23,000円 |
| | 上記以外の方 25,000円 |

【講師紹介】



中曽根 あきら (なかそね あきら)

東京理科大学理学部数学科卒業後、信託銀行にてアクチュアリー業務を経験。「お客様を笑顔にしたい」とレストランや輸入食材店を経営後、平成23年より障害年金専門の中曽根あきら社会保険労務士事務所を開業。特に難病やがんの方の障害年金請求に力を注いでいる。障害年金制度の周知のため家族会・医療関係者や社会保険労務士対象の障害年金セミナー講師を精力的に務めている。平成30年に社会福祉士資格を取得し、福祉関係者との連携を大切に福祉系社労士として活動中。信条は「請求手続きだけでは終わらない社労士」



熊谷 たか子 (くまがい たかこ)

1991年に札幌市で社会保険労務士事務所開業、2012年から社会保険労務士法人熊谷・八重崎事務所代表として現在に至る。開業時から公的年金を専門分野に年金相談、請求手続、不服申立代理、講師活動を展開している。

2010年から「障害年金サポート社労士の会」に参加して道内で定期的な障害年金無料相談会を開催、2015年から社労士と医療機関の相談者向けの障害年金の研修、医療機関内で障害年金の相談をサポートしている。経験のないことは裁決例や判例を参考に、相談者の思いに徹底して寄り添って受給を追求することをモットーとする。



松山 純子(まつやま じゅんこ)

YORISOU 社会保険労務士法人代表社員。卒業後、700名のうち約半数が障害者という福祉施設(身体・知的・精神)で人事総務およびケースワーカーとして10年以上勤務。障害があっても働きやすい環境整備と周囲の理解があれば就労は可能であること、社会とのつながりが人を元気にしてくれることを学ぶ。平成18年開業。平成29年10月に法人化を行いYORISOU 社会保険労務士法人となる。「改訂版 障害年金をもらいながら働く方法を考えてみませんか?」(日本法令)など多数の著書がある。社労士会や社労士向けセミナーや生命保険会社などのセミナーを多数行っている。



池田 悦子(いけだ えつこ)

大手都市銀行に勤務後、税理士事務所の専従者を経て1985年開業。2016年法人化。32年の事業所指導実績と、銀行の年金相談・手続き、障害年金の手続きなども多数の実績。

【研修内容】

1日目 8月27日(土) 13時～15時 中曽根 あきら

○生活保護にまつわる障害年金のはなし

病気やケガが原因で働くことが出来ず、やむを得ず生活保護を利用している方は多くおられます。障害年金を受給することが出来れば自立することが出来る、自立に近づける場合も少なくありません。請求困難なケースも多いため、私たち社労士が手続きに積極的に関わってほしいと思います。いくつかの事案を通して一緒に考えましょう。

1日目 8月27日(土) 15時～17時 熊谷 たか子

○「てんかん」の障害年金を考える

てんかん特有の傷病特性を知り、初診日の捉え方、障害状態の現し方等から、適確に受給に結びつくよう、請求事例から解説します。

2日目 8月28日(日) 10時～12時 松山 純子

○認定されないと判断がされたケースの向き合い方

- ・社会的治癒が認められないと判断されたケースについて、どのように主張し、どのような証明を添付したか
 - ・遺族年金が認められないと判断されたケースについて、障害年金の知識からどのように主張したか
 - ・初診日の確定が難しいと判断されたケースについてどのように主張し、認められたか
- 上記3つの事例を通じて、主張方法によって障害年金受給の可能性のあることを一緒に考えてみたいと思います。

2日目 8月28日(日) 13時～17時 池田 悦子

- ・傷病手当金併給調整訴訟における障害年金併合の問題点。年金請求から再審査請求、訴訟・控訴・上告の経過を併合について考えながら、わかりやすく解説します。
- ・障害年金受給権取得と傷病手当金、基本手当など複数給付の調整について、注意すべき点を事例で解説します。

令和4年度東京年金大学 申込書

氏名 _____

〒 _____

住所 _____

TEL: _____

メールアドレス（後日、動画配信する際の送り先）

_____ @ _____

2022年度年金教室参加している方は○をご記入ください。 ()

キ
リ
ト
リ